



■「彦三町家」へ移転しました

5月に、東山のギャラリー&カフェ棟から「彦三町家」へ移転し、電話・FAXの番号が変わりました。今後、本研究会の活動の拠点として活用していきたいと思っております。

「彦三（ひこそ）町家」

住所：金沢市安江町4-20（旧彦三七番丁） ※駐車場はありません

電話：076-254-0647／FAX：076-254-0657

E-mail:kanazawa-machiya@nifty.com（変更なし）

ホームページ：<http://kanazawa-machiya.net/>（変更なし）



「彦三町家」外観

■平成28年度定期総会が開催されました

6月11日（土）14時より、NPO法人金澤町家研究会の通常総会が開催されました。会場は、「彦三町家」です。会員数63名に対して、40名の出席者・委任状を得て、昨年度の事業報告、収支報告、監査報告、および今年度の事業計画、収支計画案のほか、主たる事務所の移転が承認されました。閉会后、「金澤町家流通コーディネート事業」、「金澤町家巡遊2015」、「優良金澤町家認定」の活動報告と、今年2月に行った「フードピア金沢への協力事業」についても報告がなされました。

講演会では松井薫氏（住まいの工房、京町家情報センター代表）のお話にて、36名の参加者が熱心に耳を傾けました。テーマは「京町家の改修と利活用」。松井氏の京町家への関わりの始まりから、京都の町家残存・活用事情、京都らしい改修の事例、現行法規や現代生活との整合、今後の展望まで、京町家に関する様々な話題が展開されました。総会後の懇親会は、新しい事務局のお披露目を兼ねて彦三町家にて行われ、22名の方々が集い、情報交換や親交を深めました。



定期総会の様子



松井薫氏

【講演概要】

江戸時代は現在の100分の1のエネルギー消費、戦前でも現在の10分の1のエネルギー消費の暮らしだったという数値が示すように、かつては最小限のエネルギーで生活が成り立っていた。町家は木や紙、畳など自然の素材で構成されている。障子や畳など数年毎に行う更新、屋根の葺替えや構造躯体など一代（約100年）で行う更新が自然の成長と上手く合致しており、自然のエネルギーを上手く使う知恵・工夫がある。現代では大半が電気製品に頼る生活で、町家改修でも暗い部屋には照明をつければよいという安易な発想になっている。何とかして外の光が家の中に入るように工夫できないか考える方が面白い。便利な生活＝豊かな生活とは限らない。

京都の町家で生まれ育ち、仕事に夢中で自宅には寝に帰るだけの生活を送っていた30代のあるとき、ふと、町家建築の美しさに気づき、以後、京町家の再生に関わってきたという松井氏の原点・町家建築の魅力についてお話いただいた。松井氏がこれまでに関わった京町家の改修事例から、暗い1階の中の部屋へ自然光を採り入れる「光ダクト」の手法や、遮音・断熱効果に優れた「ストローベイル」工法を採用した改修事例を紹介いただいた。「金澤町家巡遊」のモデルとなった「楽町楽家」イベントの紹介や、松井氏が中心となり京都市に提出した「京町家流通に関する要望書」についてお話いただき、講演後は参加者と意見交換を行った。

■今年も「金澤町家巡遊」開催します！

今年で9回目の開催となる「金澤町家巡遊」が、9月18日(日)～9/25(日)の日程で開催されます。今年は、NPO法人金澤町家研究会が安江町に移転したことを記念し、安江町・彦三町の近隣にお住まいの方々へ研究会について知っていただく良い機会となることを期待した催しとしました。期間中は拠点町家となる「彦三町家」の1階で日替わりカフェ、2階では毎日様々なワークショップを企画しました。また、安江町・彦三町界隈の町家や町並みを巡るツアーでは、古地図を携えて界隈の歴史を読み解くツアーや、惣構の学習・探検ツアー、「彦三町家」周辺の昔の様子をCGで覗く体験ツアーなど、今年も様々な催しを企画しております(予約制)。

また、町家ショップによるショップイベントや巡遊期間限定メニューを今年も多数企画いただきました。期間中はイベントガイドと町家ショップマップを持って、町家ショップ巡りも楽しめます！是非、ご参加ください！！

ひと・わざ・暮らしの町家展「金澤町家巡遊 2016」

期間：9月18日(日)～9月25日(日) 拠点町家：「彦三町家」(安江町4-20)

URL：<http://kanazawa-machiya.net/mj/>



イベントガイド表紙

■金澤町家流通セミナーについて

「金澤町家流通コーディネーター事業」の取り組みの一環として、5月と6月に、オーナー・ユーザー登録者向けのセミナーを開催しました。5月28日(土)には4名、6月18日(土)には5名のオーナー・ユーザー登録者が参加しました。8月以降は毎月一回の開催を予定しています(2017年2月除く)。前半はコーディネーターによる金澤町家の流通・利活用に関連する制度や改修事例の紹介、後半は参加者との個別相談を行います。「金澤町家流通コーディネーター事業」の登録者または登録を検討している方は、是非、参加ください。事前に電話・メールで予約をお願いします。1名でも参加希望者があれば実施します。ご都合の良い時に、何でもご相談に来てください！ 日程や詳細はお問い合わせください。

■優良金澤町家候補を募集します！

今年も優良金澤町家の候補を募集いたします。「優良金澤町家」は、外観に歴史的な様式をよくとどめ、実際に利活用されている町家を対象とし、認定証と家屋の前面に掲出する表示プレートを贈呈させていただきます。平成22年以降、認定軒数は118軒となりました。自薦・他薦ともに歓迎いたします。金澤町家研究会までご一報ください。

公募締切：平成28年10月7日(金)

認定証授与式&講演会：平成28年12月10日(土) 予定



優良金澤町家表示プレート

■優良金澤町家紹介コーナー

◇茶論 花色木綿(西町四番丁17-6)

尾崎神社横の道路向かいにあるコミュニティカフェ。小さな門の格子が開いていたら営業している印です。昭和初期の町家で、所有者はかなりの移動がありこのカフェで8代目。4代前の所有者は1955(昭和30)年頃に古美術商を営んでいたそうです。平入屋根の町家で内部はかなり改修されていますが、和室のつくりや庭木などの趣が、ほっと、くつろぐ空間となっています。カフェのほかに、落語寄席や各種勉強会、ギャラリーなどの利用もされています。

【茶論 花色木綿 カフェは土日のみ営業 13:00～17:00】



茶論 花色木綿

NPO法人
金澤町家研究会

【お問い合わせ】 事務局

〒920-0854 金沢市安江町4番20号

Tel. 076-254-0647 / fax. 076-254-0657

E-mail kanazawa-machiya@nifty.com <http://kanazawa-machiya.net>